

# 日本の伝統的自然とその創生の技を学ぶ —京都日本庭園国際ワークショップ—

主催:長崎大学環境科学部  
企画:環境科学部国際交流委員会  
責任者:五島聖子・仲隆広(京都造形大学教授)

日本庭園は、近代以降のアメリカのランドスケープデザインの形成において主導的役割を果たしたランドスケープ・アーキテクトの多くに影響を及ぼしてきた。このワークショップは、すでに、アメリカの大学において過去7年間実施されてきた、ASLAにも単位を認定されたプログラムである。今回は、アメリカのランドスケープ・アーキテクトを志す学生、ランドスケープ・アーキテクト、そして長崎大学の学生を対象に、日本庭園のデザインと技法を通じて日本人な自然観と環境づくりの伝統を紹介する。

期間:8月10日ー16日 (7日間)

定員:アメリカ人と日本人の参加者を合わせて14名 (茶室や御所に入るため、同伴できる人数に限りがあります。)

対象:長崎大学環境科学部学生

## 教育目的:

- ・ 日本文化の中で形成された日本庭園の特徴の理解
- ・ 日本庭園の思想の理解
- ・ 日本庭園の造成技術の理解
- ・ 日本庭園の管理技術の理解
- ・ 日本庭園の西欧からの影響と西欧への影響についての認識

科目名:地域環境実習A(1単位)  
(ただし科目名は変わる可能性あり。)



## 予定

8月10日	<b>日本人の自然観</b> 訪問する主な庭園:下賀茂神社、上賀茂神社他
11日	<b>中世の庭</b> 訪問する主な庭園:天竜寺、竜安寺他
12日	<b>17世紀の庭</b> 訪問する主な庭園:二条城、大徳寺他
13日	<b>御所の庭</b> 訪問する主な庭園:桂離宮、修学院離宮他
14日	<b>奈良</b> 訪問する主な庭園:平城京東院、東大寺他
15日	<b>日本庭園の管理</b> 訪問する主な庭園:彦根城
16日	<b>西洋の影響を受けた日本庭園</b> 訪問する主な庭園:無隣庵他

## 単位取得に必要な課題

- ・ ワークショップの参加
- ・ ワークショップ後2週間以内に10ページのレポートを提出すること。

## 参加費

- ・ 長崎ー京都 往復旅費
- ・ 食費8日分
- ・ 京都市内交通費:15000円
- ・ 庭園拝観料:12000円
- ・ 京都市内宿泊費8泊分:48000円

## その他の注意事項

- ・ 研修の行程は、天候などの都合により適宜変更される可能性がある。
- ・ 参加者は、学生教育研究災害傷害保険に加入すること。
- ・ 研修には各自健康保険証を持参すること。
- ・ 研修時間外の事故等については大学は責任を負わない。
- ・ 参加者は、ワークショップ中は指定された宿泊施設(パレスサイドホテル)に宿泊すること。
- ・ 参加者は指定された宿泊施設に8月9日午後9:00までにチェックインすること。
- ・ 参加者は必要経費を持参すること。

参加希望者は3月10日までに五島まで申し出ること。  
email: [gotos@nagasaki-u.ac.jp](mailto:gotos@nagasaki-u.ac.jp)